

定住自立圏構想

# 中心市宣言書



平成22年6月30日

五 島 市

## 中心市宣言

五島市は、九州の最西端に位置し、福江島をはじめとした11の有人島と52の無人島で構成された、青く美しい海と緑豊かな自然環境に恵まれた海洋都市であります。

これらの地域資源を生かした農林水産業は、古くから五島市の基幹産業として地域の発展に貢献するとともに、健康で豊かな食生活の一翼を担ってきました。一方で遣唐使船の最後の寄港地、キリスト教徒が新天地を求めて移住してきた地域として、悠久の歴史があり、教会をはじめ数多くの歴史・文化遺産が各地域で継承され、独特の地域文化を形成してきました。

近年わが国においては、景気の低迷により依然として厳しい経済状況が続き、なおかつ今後は急速な人口減少時代を迎えることが予想されております。

特に五島市においては、1985年（昭和60年）から2005年（平成17年）までの20年間に、人口が12,990人減少し、一方で高齢化率は15.3%から30.5%へ15.2ポイント上昇しております。このように、今後も人口減少とそれに伴う少子高齢化が進行し、地域コミュニティの崩壊、農業・漁業者の高齢化や担い手不足など、様々な分野における対応が喫緊の課題となっております。

現在、五島市では、総合計画で基本理念として掲げている「しまの豊かさを創造する海洋都市」という将来像をもとに、五島に住むすべての人が、五島の素晴らしさを実感し、やすらぎのある暮らしを送ることができるまちづくりを進めています。

また、平成27年における定住人口と心のふるさと市民（バーチャル市民）の合計を、10万人とする目標を掲げ、積極的な情報発信や体験型交流の推進など魅力ある地域資源を活かしながら、交流人口の拡大を図っております。今後は、これまで以上に創意工夫をしながら、五島にふさわしい政策を展開することで、たくさんの方が往来し、楽しく安心して暮らすことができる地域社会を構築していかねばなりません。

このような状況を踏まえ、さらなる交流人口の拡大を図り、すべての市民が安心して暮らすことができる地域社会をつくるために、中心地域では、医療・福祉機能の向上、公共交通機関の維持確保、各種生活関連サービス機能の充実など、圏域全体に及ぶ都市機能の充実や生活機能の強化を図ってまいります。

一方、周辺地域では、基幹産業である農林水産業の振興、歴史・文化遺産を活用した観光振興、豊かな自然環境の保全など担うべき機能を分担することにより中心地域と連携しながら、魅力あふれる地域の形成を図ってまいります。また、地域活力の低下や地域内のつながりの希薄化がすすんでいる現状を打開するため、コミュニティの再生や新

しい地域づくりのリーダーなど実践的な活動ができる人材を育成し、地域活力の再生に努めてまいります。

よって、旧福江市を中心地域とし、旧富江町、旧玉之浦町、旧三井楽町、旧岐宿町、旧奈留町（以下、「旧5町」という。）を周辺地域とする「五島市定住自立圏」の構想を掲げ、圏域全体の総合的なマネジメントを行い、地域の一体感を醸成しながら、将来の五島を担う子どもたちに誇りを持って引き継いでいけるまちづくりに努めることを、ここに宣言します。

平成22年6月30日

五島市長 中 尾 郁 子

## 定住自立圏形成の背景と取り組み

中心地域となる旧福江市が、圏域住民の生活機能を確保し、地域の魅力を向上させていくための基盤となる都市機能の集積状況、旧5町との連携・交流の状況及び「集約とネットワーク」の考え方により展開しようとする取り組みは以下のとおりであります。

### ◇ 1. 旧福江市における都市機能の集積状況

公共施設等による各種サービス機能、中核的な医療機能等の都市機能の集積状況については概ね以下のとおりであり、定住自立圏を形成する中心地域としての機能が確保されています。

分類	都市機能	施設名	備考
医療・福祉	二次救急医療施設	五島中央病院	
	地域災害拠点病院	五島中央病院	
	へき地医療拠点病院	五島中央病院	
	医療機関	病院・診療所等 (27 施設) 歯科 (10 施設)	
	主な児童福祉施設	保育所 (11 園) 児童館 (1 館) 児童養護施設 (1 施設) 放課後児童クラブ (6 施設)	
	主な高齢者関係施設	老人福祉センター (1 施設) 特別養護老人ホーム (2 施設) 介護老人保健施設 (3 施設) 養護老人ホーム (1 施設) 有料老人ホーム (8 施設) 軽費老人ホーム (1 施設)	
	主な障害者施設	旧知的障害者入所更生施設 (1 箇所) 共同生活援助 (グループホーム) (7 箇所) 共同生活介護 (ケアホーム) (1 箇所) 旧知的障害者通所授産施設 (1 箇所) 児童デイサービス (1 箇所) 就労継続支援 B 型 (3 箇所) 相談支援事業所 (1 箇所) 地域活動支援センター (2 箇所) 精神障害者小規模通所授産施設 (1 箇所)	自立支援法に基づくもの

分類	都市機能	施設名	備考
教育	高等学校	県立五島高等学校	
		県立五島海陽高等学校	
情報・ 文化・ スポーツ	ケーブルテレビ局	福江ケーブルテレビ(株)	
	文化施設	福江文化会館 市立図書館 勤労福祉センター 五島観光歴史資料館 公民館（9館）	
	スポーツ施設	中央公園 （体育館、陸上競技場、野球場、多目的広場、アーチェリー場、相撲場、テニスコート） 福江武道館 福江プール 長手スポーツセンター	
産業	観光施設	鬼岳天文台 鑑瀬ビジターセンター 福江武家屋敷通りふるさと館 産品センター鬼岳四季の里	
	宿泊施設	収容人数 100 人以上 3 施設	
	大規模商業施設	店舗面積 1,000 m <sup>2</sup> 以上 9 店舗	
環境	ごみ・し尿処理施設	福江清掃センター 福江一般廃棄物最終処分場 福江リサイクルセンター 福江衛生センター	
交通	道路	国道 384 号線	
	重要港湾	福江港	
	空港	福江空港 福江～長崎、福江～福岡 福江～関西（夏季のみ）	
	航路	福江～奈良尾～長崎（フェリー、ジェットfoil） 福江～博多（フェリー）	
	バス	路線バス 32 系統	

分類	都市機能	施設名	備考
国・県の 行政機関	国	長崎地方検察庁五島支部 長崎地方法務局五島支局 長崎刑務所五島拘置支所 福江税務署 長崎税関五島監視署 五島公共職業安定所 長崎労働基準監督署五島駐在事務所 九州農政局五島統計・情報センター 長崎森林管理署福江森林事務所 国土交通省九州地方整備局長崎港湾・空港整備事務所福江事務所 大阪航空局福江空港・航空路監視レーダー事務所 福江特別地域気象観測所 五島海上保安署 環境省五島自然保護官事務所 長崎地方裁判所五島支部	
	県	五島振興局 西海国立公園五島管理事務所 五島保健所 五島家畜保健衛生所 福江ダム管理事務所 福江空港管理事務所 五島警察署	

## ◇ 2. 旧5町の都市機能利用状況

次表のとおり、旧5町の住民も日常生活において旧福江市に集積された医療、文化、教育等の施設を活用しており、様々な分野において旧福江市の都市機能は圏域内の住民に対し広く及んでおります。

### (1) 五島中央病院の利用 (単位：人)

	外来患者数	割合	入院患者数	割合	休日・夜間患者数	割合
旧福江市	88,380	58.5%	41,776	56.0%	6,113	68.3%
旧富江町	21,266	14.1%	9,479	12.7%	920	10.3%
旧玉之浦町	7,683	5.1%	3,542	4.7%	410	4.6%
旧三井楽町	13,771	9.1%	9,018	12.1%	676	7.5%
旧岐宿町	16,523	10.9%	7,606	10.2%	784	8.8%
旧奈留町	3,510	2.3%	3,200	4.3%	44	0.5%
合 計	151,133	100.0%	74,621	100.0%	8,947	100.0%

資料：五島中央病院（平成21年度）

### (2) 五島中央病院への救急患者医療搬送の状況 (単位：人)

	搬送者数	割合
旧福江市	708	63.8%
旧富江町	95	8.6%
旧玉之浦町	63	5.7%
旧三井楽町	107	9.6%
旧岐宿町	137	12.3%
旧奈留町	0	0.0%
合 計	1,110	100.0%

資料：五島市消防本部（平成21年度）

### (3) 市立図書館の利用登録者数及び利用冊数の状況 (単位：人)

	登録者数	割合	利用冊数	割合
旧福江市	16,153	80.7%	126,767	82.4%
旧富江町	1,269	6.4%	8,502	5.5%
旧玉之浦町	455	2.3%	3,928	2.6%
旧三井楽町	968	4.8%	6,204	4.0%
旧岐宿町	1,101	5.5%	8,390	5.4%
旧奈留町	63	0.3%	141	0.1%
合 計	20,009	100.0%	153,932	100.0%

資料：五島市立図書館からの資料（平成20年度）

## (4) 高等学校の通学者の状況

(単位：人)

	五島高等学校（全日制）		五島高等学校（定時制）		五島海陽高等学校	
	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合
旧福江市	455	73.0%	36	92.3%	243	72.7%
旧富江町	59	9.5%	0	0.0%	39	11.7%
旧玉之浦町	20	3.2%	0	0.0%	15	4.5%
旧三井楽町	27	4.3%	2	5.1%	17	5.1%
旧岐宿町	62	10.0%	1	2.6%	20	6.0%
旧奈留町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	623	100.0%	39	100.0%	334	100.0%

資料：各学校からの資料（平成 21 年度）

## (5) ごみ焼却施設への搬入状況

(単位：t)

	福江清掃センター (可燃ごみ)		福江一般廃棄物最終処分場 (不燃ごみ)		福江リサイクルセンター (資源ごみ)	
	搬入量	割合	搬入量	割合	搬入量	割合
旧福江市	8,468	82.6%	277	65.5%	772	62.7%
旧富江町	0	0.0%	40	9.5%	105	8.5%
旧玉之浦町	452	4.4%	17	4.0%	52	4.2%
旧三井楽町	645	6.3%	24	5.7%	74	6.0%
旧岐宿町	689	6.7%	23	5.4%	66	5.4%
旧奈留町	0	0.0%	42	9.9%	163	13.2%
合 計	10,254	100.0%	423	100.0%	1,232	100.0%

資料：五島市生活環境課からの資料（平成 21 年度）

※可燃ごみは旧富江町は富江クリーンセンター、旧奈留町は奈留清掃センターへ搬入。

## (6) 商業集積（卸売業、小売業）

(単位：所、人、万円)

	卸売業			小売業		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	年間商品販売額
旧福江市	90	484	2,623,568	479	2,114	2,875,358
旧 5 町	40	142	249,157	286	730	758,249
合 計	130	626	2,872,725	765	2,844	3,633,607
旧福江市への 集積率	69.2%	77.3%	91.3%	62.6%	74.3%	79.1%

資料：商業統計調査（平成 19 年度）



### ◇3. 旧5町から旧福江市への通勤・通学者数の状況

旧5町からの旧福江市に対する通勤通学状況は、次表のとおり一定割合以上の住民移動があり旧福江市はこの地域において中心的な役割を担っております。

そうした中、旧奈留町については通勤通学割合が10%を下回るものの、広域合併の構成団体のひとつであり、合併1市圏域を形成する一体不可分な地域として連携して定住自立圏を形成するものであります。

(旧5町からの状況)

(単位：人)

	常住する就業者 ・通学者数	うち旧福江市への 就業者・通学者数	通勤通学割合
旧富江町	2,026	449	22.2%
旧玉之浦町	550	114	20.7%
旧三井楽町	1,286	258	20.1%
旧岐宿町	1,401	542	38.7%
旧奈留町	1,427	12	0.8%
計	6,690	1,375	20.6%

資料：平成12年国勢調査（常住する就業者・通学者数は、自宅従業者数を除く。）

### ◇4. 展開しようとする取り組み

#### (1) 生活機能強化に係る取り組み

##### ①医療

##### ○救急医療体制の維持確保

救急医療体制の維持確保を図るため、民間医療機関（一次救急医療）と五島中央病院（二次救急医療）の役割分担を図り、圏域内で完結できない重篤患者を本土（三次救急医療機関）へ搬送する体制を維持します。

##### ○医師派遣体制・無歯科医地区巡回診療体制の構築

地域医療の確保を図るため、五島中央病院や長崎大学から周辺診療所への専門医や宿直医を派遣し、医療体制を支援します。また無歯科医地区に出張診療所を開設し、長崎大学と連携しながら巡回診療を行います。

##### ○地域共有電子カルテを活用した医療・保健・福祉ネットワークシステムの構築

五島中央病院を中心に電子カルテを活用した市内の医療機関とのネットワークを構築し、市内医療機関の医療機能の役割分担・連携を図ります。

## ②福 祉

### ○子育て支援体制、高齢者・障害者福祉の充実

地域子育て支援センターやファミリーサポートセンター等を中心とし、子どもを安心して育てられる環境づくりと支援体制を充実します。また高齢者を対象にした地域での見守り活動など地域で支える環境整備を図ります。

## ③教 育

### ○教育力の向上及び教育環境の整備

小学校の外国語活動及び中学校英語指導助手としてALTを配置し、外国語指導等により国際理解教育を推進します。また心理的・情緒的原因等による不登校児童生徒に対し、集団生活に適応する力を育むため適応指導教室を開設し、小集団での相談・指導を行いながら学校への登校を支援します。

### ○図書館システムネットワークの構築

新市立図書館建設に伴い、周辺公民館図書室、小中学校図書館をネットワーク化し、遠隔地においても図書の検索や貸出予約ができるようなシステム構築を図ります。またBM（移動図書館車）により周辺への配本を行います。

## ④産業振興

### ○就農者・就漁者等への支援及び農林水産業の生産基盤の整備

農業・漁業の担い手確保のための支援及び農林水産業の生産基盤の整備に努め、持続的な発展を目指します。

### ○「椿」を活かした地域振興プロジェクト

五島市つばき振興計画（「日本一の椿の島」づくり計画）に基づき、耕作放棄地への植栽推進と高級食用油としてのブランド化を図り、「椿」を活かした地域振興を推進します。

### ○特産品の販路開拓・拡大

農・水・商の連携によりマーケティング力の強化及びPR活動を推進することにより地域ブランドを確立し、販路開拓・拡大を目指します。

### ○企業誘致・起業支援・人材育成

企業の誘致・起業の支援により新たな雇用を創出します。また企業の即戦力となる人材や地域産業を支える人材を育成します。

## ⑤環境

### ○広域的なごみ処理施設等の管理・運営

広域的なごみ処理施設や一般廃棄物最終処分場の管理・運営及び家畜排泄物を有効活用した堆肥センターの管理運営など、資源循環型社会の構築に向け連携して取り組みます。

## (2) 結びつきやネットワークの強化への取り組み

### ①道路等の交通インフラの整備

#### ○幹線道路ネットワークの整備や生活幹線道路等の整備

圏域内の交流を促進するために幹線道路をはじめ生活幹線道路及び通学路等の整備を図ります。

### ②地域公共交通

#### ○地域公共交通ネットワークの構築

圏域における公共交通機関の課題を検証しながら、路線バス、コミュニティバスなどの運行調整やフェリー等の海上交通との連携強化など各地域の実情に即した効率的で利用しやすいように地域公共交通ネットワークの構築を図ります。

### ③ICTインフラの有効活用

#### ○地域住民の日常生活における利便性の向上

ブロードバンド網を活用することにより、住民がいつでも手軽に地域に密着した情報を得ることができるような、システムの構築を図ります。また医療・福祉・観光など多種多様な分野との連携を図りながら、更なる利便性の向上を図ります。

#### ○次世代型観光システム案内による地域の魅力発信

3次元の立体的な地図情報（3D-GIS）を活用し、地域の魅力ある観光情報や視覚的な観光ナビゲーションなど、都会にしながら五島の魅力を体験できるシステムを構築し、島外からの交流人口の増加を図ります。

### ④地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

#### ○圏域内での地産地消の拡大に向けた取組推進

農産物直売所等を中心とし、地域の生産者や消費者等の連携による地産地消の推進を図ります。

### ⑤その他

#### ○体感型観光の推進

五島の自然や文化などの地域資源を活かした体験型観光や、地元住民との触れ合いを通して、五島の魅力を体感してもらうことにより、都市部住民や団塊の世代を中心に交流人口の拡大を図ります。

## (3) 圏域マネジメント能力の強化への取り組み

### ①地域づくりに資する人材の育成

#### ○地域づくりのリーダー育成

文化財の保存、郷土芸能等の伝承活動及びまちづくり団体への活動への支援を通じて、地域づくりのリーダーとなるべき人材の育成を図ります。